

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	スポーツ施設の整備充実			総合計画コード	332
部名	生涯学習部	主管課名	生涯学習・スポーツ課	主管課部課コード	120100
関連部課名	—				

1. 施策概要

めざす目的成果	スポーツ施設の修繕や大規模改修を計画的に実施することにより、ユニバーサルデザイン等を考慮した、安心して利用できる施設・設備が整っている。また、利用者の声を反映した施設の良好な管理・運営がされている。				
施策概要	施設の整備として、各体育施設の修繕、大規模改修を計画的に進める。 施設運営としては、予約管理システムの適切な運用と施設の管理体制の効率化や計画的な維持管理を行う。				
個別計画 関連計画	計画名称	朝霞市教育振興基本計画	計画期間	H 25 年度	～ H 34 年度
		第2次朝霞市生涯学習計画後期基本計画		H 24 年度	～ H 28 年度
		朝霞市スポーツ推進計画		H 23 年度	～ H 32 年度

2. 実施結果

H28年度の 施策の実施内容	社会体育施設(総合体育館、武道館、滝の根テニスコート)及び公園体育施設の指定管理を実施。 溝沼子どもプールの維持管理を実施。					
H28年度の 基本概念(コンセプト)の実施内容	安全・安心なまち	施設管理に当っては、指定管理者と連携し、誰もが使いやすい施設となるよう配慮したほか、総合体育館大規模改修の予算化の際には、非構造部材の耐震化やエレベーターの設置などに配慮した。				
	子育てがしやすいまち	指定管理者と連携し、幼児から小中学生まで幅広い層を対象とした事業を実施した。				
	つながりのある元気なまち	スポーツ・レクリエーションを通じた地域コミュニケーションの場となる体育施設の管理運営を指定管理により実施した。				
	自然・環境に恵まれたまち	指定管理者と連携し、施設にグリーンカーテンや草花の植栽、プランター等を設置し、緑に触れる機会や自然環境に配慮した。				
総コスト (事業費+人件費)	単位:千円 (決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		188,772	—	—	—	—

指標名 (説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標 H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 体育施設(14施設)の利用 率 (説明) 体育施設(14施設)の年間利 用率	%	61.0	62.0	63.0	64.0	65.0
		58.5	—	—	—	—
② (説明)						
			—	—	—	—

3. 施策の分析

<p>達成度 (目標の達成状況はどうか)</p>	<p>○ A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) ○ D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) ○ B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) ○ E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) ● C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)</p> <p>(説明) ・各施設とも、施設管理公社と連携を密にし、施設の維持管理に努めたことにより、大きな事故もなく、快適なスポーツ・レクリエーション環境の維持ができた。 ・総合体育館は、経年劣化が目立つことから、政策企画課、財産管理課、財政課と協議した結果、平成29年度及び平成30年度の継続費により、大規模改修を実施するための予算を計上することができた。</p>
<p>必要性 (ニーズは今後どう変化するか)</p>	<p>○ A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある ○ D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある ● B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある ○ E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある ○ C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない</p> <p>(説明) スポーツ推進計画の目標である「20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率を55%以上とする」を達成することにより、スポーツ施設の利用度は必然的に上がることから、スポーツ施設の維持管理の必要性は上がる。そのことから、今後も、計画的に施設の改修・修繕を計画的に実施する必要がある。</p>
<p>施策を進める上での問題点・課題</p>	<p>(説明) ・限られた資源と財政状況の中、15施設の計画的な改修・修繕を行っていくことが課題である。 ・平成29年度から始まる総合体育館大規模改修に際しては、休場期間の大会・事業等について、市内の限られた資源を有効に活用し、利用者に混乱なく使用していただけるかを検討することが必要である。</p>

4. 今後の展開方針〔部としての判断〕

<p>施策の方向性</p>	<p>〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化 <input type="checkbox"/> 内容の見直し</p>																																																													
<p>行政と市民の役割分担</p>	<p>○ I 行政の関与(役割)を拡大 ● II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 ○ III 市民の関与(役割)を拡大</p> <p>(説明) 各体育施設の利用者は、体育協会各部をはじめ、市民であることから、常に市民の声に耳を傾け、市民ニーズにあった施設の運営管理に努める。</p>																																																													
<p>施策を構成する事務事業の次年度の方向性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">事務事業名</th> <th colspan="2">総コスト(事業費+人件費)</th> <th rowspan="2">有効性 貢献度</th> <th rowspan="2">優先性 緊急性</th> <th rowspan="2">H30に向けた 投入資源の方向性</th> </tr> <tr> <th>H27決算</th> <th>H28決算見込</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">計 (単位:千円)</td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		事務事業名		総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性	H27決算	H28決算見込			1								2								3								4								5									計 (単位:千円)				—	—	—	<p><input checked="" type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載</p>
	事務事業名		総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性				H30に向けた 投入資源の方向性																																																				
	H27決算	H28決算見込																																																												
1																																																														
2																																																														
3																																																														
4																																																														
5																																																														
	計 (単位:千円)				—	—	—																																																							
<p>審議会等の第三者機関の評価(意見)</p>	<p>関連する第三者機関なし</p>																																																													
<p>部長の意見</p>	<p>各スポーツ施設については、指定管理者である施設管理公社との連携により、スムーズな管理運営がなされていることは評価できる。次年度から、総合体育館の改修計画がはじまることから、利用者や関係団体等に事前周知をしっかりと行うこと。また、他の施設についても、個別計画に位置づけし、今後は、公共施設等総合管理計画と整合性を図りながら、修繕等を実施していくこと。</p>																																																													

施策評価シート【別紙】施策を構成する事務事業の次年度の方向性

施策名	スポーツ施設の整備充実		総合計画コード	332	
部名	生涯学習部	主管課名	生涯学習・スポーツ課	主管課部課コード	120100
関連部課名	—				

	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性
		H27決算	H28決算見込			
	1 滝の根テニスコート施設改修事業	147	147	3	4	現状のまま
	2 総合体育館施設改修事業	147	953	3	4	拡大
	3 武道館施設改修事業	513	513	3	4	現状のまま
	4 溝沼子どもプール施設改修事業	147	806	3	4	現状のまま
	5 公園体育施設改修事業	293	293	3	4	現状のまま
	6 滝の根テニスコート管理運営事業	21,421	18,395	4	3	現状のまま
	7 総合体育館管理運営事業	45,542	45,467	4	3	現状のまま
	8 武道館管理運営事業	9,139	9,255	4	3	現状のまま
	9 溝沼子どもプール管理運営事業	33,327	32,355	4	3	現状のまま
	10 公園体育施設管理運営事業	73,943	80,588	4	3	現状のまま
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	31					
	32					
	33					
	34					
	35					
	36					
	37					
	38					
	39					
	40					
	41					
	42					
	43					
	44					
	45					
	計 (単位:千円)	184,619	188,772	—	—	—

施策を
構成する
事務事業の
次年度の
方向性